

愛知・名古屋の人々の温泉旅行と鉄道 —名古屋鉄道局などの宣伝から見る—

人々の観光旅行は鉄道網の整備とともに広域化する。愛知・名古屋の人々は、官設鉄道・名古屋鉄道局の宣伝、そして松坂屋の遊覧地案内の展覧会、あるいは名古屋観光ホテルの観光地案内に惹かれて、全国の観光地・温泉地を目指すこととなる。その戦前・戦後について見るとともに、温泉地の特徴についても示したい。

7月24日（金）

13:30～15:00

講師

笠井 雅直

名古屋学院大学名誉教授。

著書として、『温泉と鉄道の近代史—湯治からレジャーへ—』吉川弘文館、2026年、『国産航空機の歴史—零戦・隼からYS—11まで—』吉川弘文館、2022年がある。

講義の対象

興味のある方ならどなたでも。

受講者へのメッセージ

温泉地の今でなく、歴史をとりあげます。

定員

20名

受講料

1,000円